



おかむら通信第 90 号

平成 24 年 10 月

まだまだ暑い日が続きます。今月中旬には涼しくなるのでしょうか。先月下旬に医師会の納涼会をやったほどです。みなさまの体調に、疲れやすさ・気力がでない・眠れないなどの症状は出ていませんか？

最近の患者さんとのお話にて

① 血液が固まりにくくなるためには、

血栓、動脈硬化の進展、糖尿病の悪化などにより、血液が固まりやすくなります。それを予防できる、みなさんができることは何でしょうか？

そうです、毎日の 30 分+α くらいの適当な運動です。そして週 1, 2 回の水泳、テニス、卓球、ゲートボールなどができれば最高です。

② 複数の疾患を同時に持つ患者さんの場合、どうしたらよいか？

糖尿病、高血圧、心臓病、脳梗塞、腎臓病、メタボ、痛風、膵炎などお持ちの方は、大概単一の疾患だけのことは少ないのです。それを、医師は来院された時に予測するのです。つまり隠れて進行し、または見逃されて存在する病気は、最後に急速に出現し、症状が現れます。院長の考えでは、突然急死したり、救急車を呼んだりするのは潜在している病気を見いだせていなかったからなのです。それには日頃、院長と皆様が前向きに病気と接してゆくことが大切ですね。

③ 脳梗塞、心筋梗塞、狭心症、下肢動脈硬化、頸動脈プラークによる動脈狭窄、下肢静脈瘤などのために血栓溶解、梗塞予防治療をされている患者さんが多いと思います。たとえば、バファリン、バイアスピリン、プラビックスなどの服用です。カメラ、大腸ファイバー検査で、生検などをする可能性があるとき、歯科で抜歯をするとき、その前後、どれだけ服用の休止をするべきか、これが大事です。最近の知見ではそれほど神経質にならなくて良いようです。しかし患者さんの病態にあわせて我々からご指示しますのでよろしくお願ひします。

④ 季節の変動が体に影響をおよぼすことがあります。高血圧、腎疾患、脳梗塞など血管系の疾患を持たれている方、気をつけましょうね。





9月の院長の活動紹介

- 9/06 (木) 松戸中央 RC 新世代にどう取り組むか? 現代の若者論 伊勢丹にて
- 10/07 (金) 松戸市医師会医療連携委員会 松戸の医療連携を、 医師会にて
- 10/11 (火) 医療関連勉強会 当院にて
- 10/15 (土) ちびっ子サッカー大会 400 人の子供達と、 金ケ作広場にて
- 10/18 (火) 医師会定例理事会 千葉県 IT ネット開始について 医師会にて
- 10/27 (木) 医療情報 NW 事業参加機関連絡協議会 他業種の方と討論 八柱にて

追記:

現在、院長の海外ドクア・ツアーが待合室に掲示されていますが、たくさんの情報があり、皆様にお伝えしたい事もあり4回シリーズを5回に変更させていただきます。1シリーズ/3週間をめぐりにしています。

インフルエンザの予防接種を
始めました。ご希望の方は受付
に、お申し出下さい。

一般の方は 3000円になります。
(65歳以上の方は、1回目は、お住い
の市町村で決められた金額に
なります。)

早めの接種をお勧めします。



味覚の秋がやってきました♪
ついつい 食べ過ぎてしまいそうですが
「体重が...」と、ならないように気をつけましょう。
担当は 古谷でした。

